



ゆっくり話を聞く

京都大学セミナー第14回(7月1日)のテーマは、「ゆっくり話を聞く」と「『ゆっくり話を聞く』と『ゆっくり話を聞く』」。

## 解決求めず待つことも大切

こころの未来研究センター長  
吉川左紀子さん



京都大大学院教育学研究科博士課程満期退学後、追手門学院大助教授、英スッティンガム大客員研究員などを経て、2002年、京都大教授。07年から同大学こころの未来研究センター長。専門は認知心理学。

◆  
臨床心理学を修めた専門家、カウンセラーの対話法などを研究している。カウンセリングは、日常会話とは異なる。カウンセラーより訓練を受けた聞き方で臨んでいる。カウンセラーより専門家でない私たちの話の聞き方の違いを客観的に示すと、対話の様子

◆  
を撮影した映像から、動作や音声などを分析してみた。  
「人と一緒にいると緊張感が大きくなる」という悩みを持つ相談者役の女子大生と

◆  
次回開催は8月5日。山本衛・生存圈研究所教授「レーダーを使って大気を測る—信楽とインンドネシアからの研究紹介」。

詳報はヨミウリ・オンライン。<http://osaka.yomiuri.co.jp/>

## 負の熱膨張 鉄化合物合成

通常の物質とは逆に、温度を下げるとき、縮む「負の熱膨張」という性質を備えた鉄化合物の写真の合成に、愛媛大

研究チームが成功した。ストロンチウムの酸化物で、100度という条件下では「負の熱膨張」という性質を備えた鉄化合物の写真の合成に、愛媛大

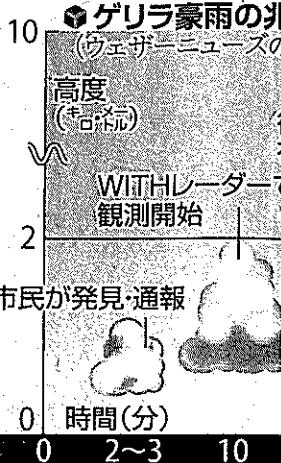
研究チームが成功した。ストロンチウムの酸化物で、100度という条件下では「負の熱膨張」という性質を備えた鉄化合物の写真の合成に、愛媛大

## 寒さで震える仕組み

脳・体温調節中枢→運動神経→骨格筋

発生年月日	発生場所
2008年7月28日	神戸市灘区
8月29日	愛知県岡崎市
09年7月21日	山口県防府市
8月9日	兵庫県佐用町
10年7月16日	広島県庄原市
10月20日	鹿児島県奄美大島

科 MONDA



ゲリラ豪雨 局地的に、短い時間に激しく降る雨。気象庁などは具体的な定義をしていないが、短時間の強雨は増えており、同庁の統計では、1時間降水量が80mmを超えた豪雨は、1976年から11年間では年平均で10.7回だったが、99年からの11年間では1.6倍も増えた。

広島県庄原市の豪雨は大きな被害を出した(2010年7月18日)